

令和7年第12回東海市教育委員会定例会議事録

1 開催日時 令和7年12月12日(金)  
開会 午後2時00分  
閉会 午後2時26分

2 開催場所 603会議室

3 出席者  
教育長 鈴木俊二  
委員 堀ノ口香織  
委員 久野友士  
委員 石川真理子  
委員 木村敏幸

4 欠席委員  
委員 村上直人

5 委員以外の出席者 なし

6 説明のため出席した者  
教育部長 小島久和  
芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也  
学校教育課長 桜井正志  
学校教育課統括主幹 加古尚毅  
学校教育課主任指導主事 越智真剛  
学校教育課指導主事 池田森太郎  
学校教育課指導主事 加藤雅尚  
教員研修センター所長 和田英也  
教員研修センター指導主事 是枝享子  
学校給食センター所長 正城彰一  
社会教育課長 永井伸明  
社会教育課統括主幹 佐々木三千代  
社会教育課統括主幹 栗原知里  
スポーツ課長兼アジア大会  
カバディ推進室長 伊藤孝英  
中央図書館長 内山香織  
管理課長 中島達也  
文化芸術課長 阿部吉晋

7 会議書記  
学校教育課統括主任 神野敬士  
学校教育課主事 小野友莉香

8 議事日程 別紙日程のとおり

9 傍聴人

1名

## 10 協議概要

教育長（鈴木 俊二）

ただいまから、令和7年第11回東海市教育委員会定例会を開会いたします。  
本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。  
これより会議に入ります。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。  
令和7年第11回定例会の議事録についてお諮りいたします。  
本案については、承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第2、「報告」を議題といたします。

教育長（鈴木 俊二）

まず私から、令和7年第3回市議会定例会について報告をさせていただきます。  
一般質問の答弁要旨は、教育委員あてに、先に送付させていただいたとおりでございます。

9月10日及び24日に文教厚生委員会が行われましたので、それぞれの主な質疑応答を御報告します。

まず、9月10日につきましてですが、「令和7年度東海市一般会計補正予算（第2号）」では、学校施設環境改善交付金につきまして、中学校トイレ洋式化整備事業が交付採択されなかった理由及び影響はどのようなか、との質問があり、これに対しまして、各自治体から例年以上の要望があり、限られた予算の中で、耐震化や防災機能強化、バリアフリー化などといった緊急性の高い事業を優先的に採択したため、中学校トイレ洋式化整備での採択は難しい状況であったと聞いているものである、と答弁をいたしました。

続いて、9月24日につきましてですが、「認定第1号 令和6年度東海市一般会計歳入歳出決算認定について」では、学校評価事業について、アンケート調査の具体的な内容及びその結果をどのように学校運営へ反映しているのか、との質問があり、これに対しまして、児童生徒には「学校が好き」「授業の内容が分

かる」などの、そして保護者には「職員は相談しやすい」「学校からの通信に知りたい情報が盛り込まれている」などの、また、地域住民には「良い学校だと思う」などの、さらには教職員に「分かる授業を実践している」などの質問を行っており、結果については、各学校で分析し、次年度の教育活動に生かしているものであるが、その具体的な事例として、保護者や地域住民に質問した「学校からの通信等で学校の様子分かる」という質問に対する数値が芳しくなかった学校では、通信に子供たちの活動の様子分かる写真を増やしたり、通信だけでなくブログを積極的に更新したりするなどの対応を令和7年度に実施しているものである、と答弁をいたしました。

次に、小学校トイレ洋式化整備事業について、令和6年度の小学校トイレ洋式化率はどのようなか、また、未整備の箇所についての考え方はどのようなか、との質問があり、これに対しまして、洋式化は、事業実施前は40.2%であったが、令和6年度末は74.0%であること、また、未整備の箇所については、現在のところ整備の計画はないが、屋内運動場や屋外などのトイレが未整備であるため、利用状況や学校現場からの声などを聞きつつ、順次、整備していきたいと考えていることを答弁いたしました。

次に、全国大会等出場者激励事業について、個人12人、団体3団体となっているが、内訳はどのようなか、との質問があり、これに対して、個人の内訳は、かるたが3人、バイオリンが1人、残りが全てピアノである、団体については、和太鼓が2団体、吹奏楽が1団体であること、また、和太鼓については、日本福祉大学附属高校と松蔭高校、吹奏楽については、日本福祉大学附属高校であることを答弁いたしました。

なお、議案につきましては、教育委員会関係のものはすべて原案のとおり可決及び認定されております。

以上、報告いたします。

教育長（鈴木 俊二）

ほかに報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（鈴木 俊二）

これより、報告に対する質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

日程第3、「その他の報告事項」を議題とします。

(1)から(5)について、担当課長等から順に報告を求めます。

社会教育課長、社会教育課統括主幹、スポーツ課長

（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3番委員（石川 真理子）

嚶鳴フォーラム in 東海 2025 の結果について、初めて参加した。全国から様々な市町の首長、教育関係の方が来ており、お話しをすることができ、貴重な機会であった。東海市3回目の主催とのことであるが、今後のこの会の見通しについてどのように考えているのか。

社会教育課長（永井 伸明）

今後は、一般向けの公開行事を含めた嚶鳴フォーラムについては、すべての加盟自治体で一巡したということもあり、中止と決まっているが、今まで培ってきた各市町との交流や連携を生かしていきたい。市町長会議・教育長会議については来年も継続して行う予定である。

4番委員（木村 敏幸）

映像クリエイター講演会の結果について、参加者53名ということであったが、定員は何人であるか。また、今後このような講演会を継続していくのか。

社会教育課統括主幹（栞原 知里）

定員については、映像ホールの収容人数である100名であった。申し込みは70名あったが、欠席された方もいた。今後の講演会などの実施については指定管理者である知多メディアネットワークがやっていく。

2番委員（久野 友士）

東海市ふるさと大使等スポーツ連携交流事業「Fan! Fun! Fan!」について、今回が4回目であるが、1・2・3回目の参加者の人数は何人か。

スポーツ課長（伊藤 孝英）

3回目は180名募集で、申込期限が終了する前に定員に達し、受け付けを終了している。1・2回目についても180名の参加があった。定員は180名が限界である。

3番委員（石川 真理子）

映像クリエイター講演会の結果について、創造の杜交流館がオープンして半年ほど経過しているが、使用用途が限られる特殊な部屋も含め、各部屋の稼働率はどれくらいか。

社会教育課統括主幹（栞原 知里）

全体の施設の稼働率は上昇傾向にある。使用用途が限られる特殊な部屋については他の部屋に比べると低い傾向にあるが、こちらも稼働率は上昇傾向である。創造の杜交流館がオープンして以降、認知度が高まっていると考えられる。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

続いて、(6)から(8)について、担当課長等から順に報告を求めます。

文化芸術課長、学校教育課指導主事、スポーツ課長、学校教育課長  
（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

(9)のその他について、何かありますか。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって終わります。

以上で「報告事項」を終わります。

---

教育長（鈴木 俊二）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

これをもって、令和7年第12回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。